

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	90%	10%	0%	・ご利用定員に対するスペースについては基準を満たしております。正方形に近い形で部屋の中央に柱などの障害物がないので、教室内を見渡す事が出来る環境があります。
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	60%	40%	0%	・基準を満たしています。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の 配慮が適切になされているか	70%	30%	0%	・段差がないように考慮しています。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされている か？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収 材の取付など）	90%	10%	0%	・蛍光灯には格子のカバーを設置しています。・柱の角には衝撃吸収材をつけています。・扉は指を挟まないようにガードをつけています。
業務 改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返り に、広く職員が参画しているか	70%	30%	0%	0
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意見等を把握 し、業務改善につなげているか	70%	30%	0%	0
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	80%	20%	0%	・ホームページ上で公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	20%	50%	30%	・第三者評価は実施しておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	100%	0%	0%	・外部研修（運動研修）への参加の他、Web上で研修に参加しています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	90%	10%	0%	・アセスメントや保護者様・お子様の希望に沿って計画を立てています。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

	チェック項目	評価			改善目標、 工夫している点など	
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
適切な 支援の 提供	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	50%	0%		0
	12 活動プログラムの立案をチームで行っているか	70%	30%	0%		0
	13 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	70%	30%	0%	・月ごとに運動療育のテーマを決めたり、複数の職員が療育を受け持つ事で、固定化・マンネリ化しないように工夫しています。	
	14 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	50%	50%	0%	・長期休暇中に一日ご利用されるお子様の気分転換に繋がる事が出来るように、近隣公園などの外出や散策を提供させて頂く支援にも取り組んでいます。	
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	90%	10%	0%	・お子様の状況に止まらず、活動場面ごとに集団活動・個別活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	90%	10%	0%	・毎朝のミーティングを通じて、一日の予定・お子様の支援・留意事項を確認し、統一した支援を行う事が出来るようにしています。	
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	50%	50%	0%	・イベントや課題があった場合、振り返りを実施しています。	
	18 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	90%	10%	0%	・保護者様からのご意見を受け、療育を観ていない方でもどのような療育・運動を行ったか、分かるような記入の仕方を心がけるようにしています。	
	19 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	90%	10%	0%	・モニタリングは最低年に2回実施しております。モニタリングを受けて、サービス計画変更の必要に応じて見直しております。	
	20 安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	100%	0%	0%	・運動器具については危険が無いように点検・補修を行っております。	

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
	21 お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	100%	0%	0%	・ お子様の特性・体調・気持ちに寄り添い、臨機応変に療育を提供しております。
	22 ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	90%	10%	0%	0
関係機関 や保護者との 連携	23 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	90%	10%	0%	・ 担当者会議は主に児童発達支援管理責任者が参加しています。また、相談支援事業所の相談員が的確に様子を理解する事が出来るように、職員より幅広く話を伺い内容をまとめて提出しています。
	24 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	70%	30%	0%	0
	25 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	20%	70%	10%	0
	26 与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	60%	40%	0%	0
	27 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	30%	70%	0%	0
	28 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	30%	60%	10%	・ まだ、その年齢のお子様がいらっしゃいません。
	29 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	50%	10%	・ 担当者会議などの場で指導を受けています。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

携	チェック項目	評価			改善目標、 工夫している点など
		はい	どちらとも いえない	いいえ	
携	30 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	50%	50%	0%	・不定期ではありますが、児童館や児童交流センター・公園等に外出し、現地で他のお子様と遊びを通じてふれあう事があります。
	31 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	30%	60%	10%	・協議会と言う名称ではありませんが、情報交換・意見交換の場として、参加させて頂いております。
	32 写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	60%	30%	10%	・ブログに写真を掲載しその日の活動を説明しています。
	33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90%	10%	0%	・連絡帳を通じてお子様の様子・状況の共通理解を図っております。
	34 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40%	50%	10%	
保護者への説明書	35 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	20%	0%	・ご見学時、利用ご契約時に、重要事項説明書に沿って、お話をさせて頂いております。
	36 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	80%	20%	0%	・ご相談があった際に応じています。決定権はあくまでもご利用者様にありますが、ご相談に対してそれぞれのメリット・デメリットをお伝えし、考えに幅を持って頂く事が出来るように支援しています。
	37 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	30%	40%	30%	
	38 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	89%	11%	0%	
	39 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・3～4カ月に一度の割合で、保護者様に活動内容・イベント内容などをお知らせしています。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など	
責任等	40	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	・第三者が利用者様を特定する事が出来ないように、お顔と名前が一致するものは教室内に掲示しておりません。また、ブログについてもお顔・名札等。個人の情報に繋がるものについては隠して対応しております。	
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	90%	10%	0%	・お写真につきましては、些細なものについても、全て保護者様からの承諾を頂いた上で、掲示・掲載させて頂いております。	
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80%	20%	0%		0
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	50%	10%		0
非常時等の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	・緊急時のマニュアルについては、教室内に掲示しております。また、新規ご契約の保護者様には、各種マニュアルの種類などについてご説明させて頂くとともに、実施した避難訓練などについてもお話させて頂いております。	
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・火災、地震、自然災害（風水害）、防犯（不審者）などの避難訓練を実施しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%	20%	0%		0
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	70%	30%	0%		0
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	70%	30%	0%	・アレルギーにつきましては保護者様から「お聴き取りシート」「アセスメント表」を通じてご連絡を頂き、おやつ提供に際し留意するように「アレルギー表」を作成し事故の予防に努めています。	
49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	90%	0%	10%	・ヒヤリ・ハットと事故報告書について、上がってきた報告書を職員が回覧・周知する事が出来るように、朝礼の場で伝達しています。		